《Lesson 2》wh 疑問詞を使った疑問文の作り方

＜今回登場する疑問詞とその意味＞
Where = どこ / どこで / どこに　When = いつ　Why ＝ なぜ What ＝ 何 / 何が / 何を　Who = 誰 / 誰が

これらの疑問詞は

文頭で使われる

という特徴を持っています。そして、疑問詞の後は、今まで学んできた「一般動詞の疑問文」「be 動詞の疑問文」の形になります。 つまり、wh 疑問詞を使った疑問文の基本の形は以下の通りとなります。

＜疑問詞を使った疑問文：基本の形＞

疑問詞＋疑問文?

（**疑問詞＋be 動詞＋主語＋～？**）

（**疑問詞＋do / does ＋主語＋～？**）

（例 1）**Where is your bag**? → It is on the table.
（あなたのカバンは**どこ**ですか。→テーブルの上です）

（例 2）**Why do you need a pen**? → Because I need to write this.
（**なぜ**あなたはペンが必要なのですか。→ これを書く必要があるからです）

（例 3）**Who is that lady**? → That is Ms. Yamada.
（あちらの女性は**誰**ですか。→ あれは山田さんです）

【wh 疑問詞を使った疑問文の作り方】

==========

ステップ 1: 疑問詞の部分（誰、どこ、何、など）に**同じ種類の「適当な単語」を入れて**疑問文を作る。

ステップ 2: 入れた「適当な単語」を**疑問詞に戻す**。

ステップ 3: 疑問詞を**文の先頭に持ってくる**。

==========

＜例 1＞「あなたのカバンはどこですか」という疑問文を作る場合。

ステップ 1: 疑問詞の部分（どこ）に同じ種類の「適当な単語」を入れて疑問文を作る。

「どこ」の部分を「あのテーブルの上に」に変える

→ 「あなたのカバンは**あのテーブルの上に**あるのですか」

Is your bag on that table?

ステップ 2: 入れた「適当な単語」を疑問詞に戻す。

on that table → **where に戻す。**

Is your bag where?

ステップ 3: 疑問詞を文の先頭に持ってくる。

Where is your bag?

＜例 2＞「あの女性は誰ですか」という疑問文を作る場合。

ステップ 1: 疑問詞の部分（誰）に同じ種類の「適当な単語」を入れて疑問文を作る。

「誰」の部分を「ユメカです」に変える → 「あの女性は**ユメカ**ですか」

Is that lady Yumeka?

ステップ 2: 入れた「適当な単語」を疑問詞に戻す。

Yumeka → **who に戻す。**

Is that lady who?

ステップ 3: 疑問詞を文の先頭に持ってくる。

Who is that lady?

【ポイント】

「なぜ」という意味の why の疑問文の場合、**Because ～の形で答えることが多いです**。通常 because から文を始めることは、あまりありませんので例外の形と言えるでしょう。

＜例＞ Why do you need a pen? → **Because** I need to write this.

（なぜあなたはペンが必要なのですか → （なぜなら、私はこれを書く必要があるからです）

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者はいっさい責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。